

2024年度

実施効果報告レポート

テーマワーク (12ステップ)

社会につながるテーマにもとづくワークです。
1つのテーマに2つのワークがあります。



「人間ドキュメンタリーワーク」 「自分史ワーク」



「学校フリーペーパーワーク」 「地元企業インターンワーク」



「企業インターンワーク」 「起業シミュレーションワーク」



「グローバルリサーチワーク」 「ワールドツアーワーク」

スキルワーク (6~12ステップ)

スモールステップで楽しみながら自分の力を引き出し、
本當に使えるスキルを身につけていくワークです。



「論文ワーク」 「ムービーワーク」



「ドラマワーク」演劇編 「ドラマワーク」映像編



「ジャーニーワーク」

TWICE PLAN

短期集中版 (4ステップ)

短期間で、本格的に探究の基本が学べるワークです。



「人間ドキュメンタリーワーク Intensive」 「自分史ワーク Intensive」



「企業インターンワーク Intensive」 「論文ワーク Intensive」



「プレゼンワーク Intensive トーク編」 「プレゼンワーク Intensive スライド編」

※2024年7月現在の提供中ワークラインナップです。

様々なアプローチ

探究活動のまとめや展開、はじめての
探究に活用できるワークです。



「ポートフォリオワーク」(6ステップ)



「次世代技術探究ワーク」(4ステップ)



オンライン
「探究入門ワーク」(3~4ステップ)

大学版 (12ステップ)

大学生向けのプログラムです。



「企業インターンワーク 大学版」

【事業者名】

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート

【サービス名】

1. トゥワイス・プラン『人間ドキュメンタリーワークIntensive』
2. トゥワイス・プラン『自分史ワークIntensive』
3. トゥワイス・プラン『企業インターンワークIntensive』
4. トゥワイス・プラン『論文ワークIntensive』
5. トゥワイス・プラン『学校フリーペーパーワーク』
6. トゥワイス・プラン『地元企業インターンワーク』
7. トゥワイス・プラン『グローバルリサーチワーク』
8. トゥワイス・プラン『ムービーワーク』

【支援項目】

1. 授業
2. 授業準備
3. 成績処理

2025年1月

TWICE PLANとは

中学・高校の「探究学習」に最適な学習プログラムです。
学校ごとの目的に合わせて生徒の資質・能力を実践でトレーニングできます。

15年間で
累積13万人の
生徒が実施！



導入 目的例

- 計画的な探究学習の実践
- 総合型/学校推薦型選抜入試への活用

取り組み 時間数

- 1ワーク4時間～
※取り組み方に合わせて調整が可能です。

対象 学年

- 中学1年生～高校3年生

取り 組み方

- 総合探究、情報科など授業での実施
- 長期休みでの公募実施



導入実績

学校種	学校数	学校教育機関名（一部）
公立中学	6校	清須市春日中学校、我孫子市立湖北台中学校ほか
私立中学	3校	成蹊中学校、サレジオ学院中学校ほか
公立高校	1校	横浜市立横浜商業高等学校
私立高校	9校	中村高等学校、同志社高等学校ほか

実施事例（我孫子市立我孫子中学校）



〈実施基本情報〉

- 学校種：公立中学校（千葉県）
- 学年：中学校2年生
- 教科：総合学習
- 人数：生徒 310人 | 先生 22人
- 授業コマ数：12
- 使用サービス：地元企業ネットワーク

目的

- 実践的なキャリア教育の実現
 - ✓ 職場体験の代替・発展的な取り組みとして実施
 - ✓ 社会と接点をもつだけでなく、生徒が主体的に社会に参画できる機会として、実践的な課題解決型のプログラムを採用

内容

- 千葉の地元企業（石井食品、コーシン乳業、三協フロンテア、JTB、地域新聞社）の抱える課題にチームで取り組み、8分間の企画提案のプレゼンテーションを実施

生徒の声

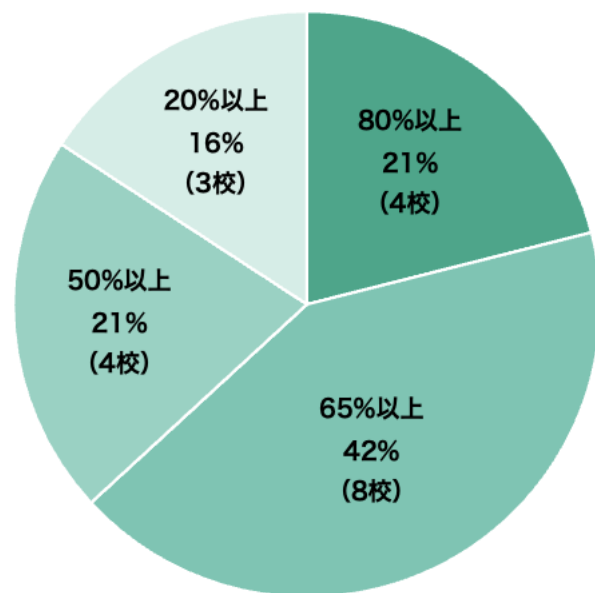
- 「素敵な社会づくりには、たくさんの時間と多くの人に関係しているとわかりました」
- 「最初は難しそうであり楽しく感じられなかったけど、やっていくうちにどんどん楽しくなってきた、とてもよい経験ができました」
- 「千葉県のたくさんの魅力について知ることができました」

先生の声

- 「これまで職場体験を実施するために、事業所への電話依頼や生徒へのレクチャー、当日の実施の管理と終了後のお礼など、担任にかなりの負担があったが、探究的な学びの実施で代替したことにより、生徒にとって深い学びを実現しながら時間を大幅に削減できました」

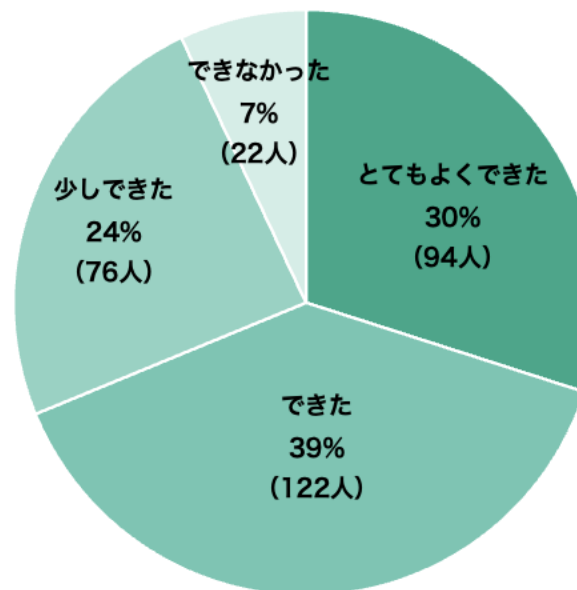
実施校全校で先生方の業務時間の削減につながったと同時に
90%以上の生徒が自分自身の特性を見つけ、進路意識の向上にもつながりました。

【先生アンケート】
先生の業務時間の削減率



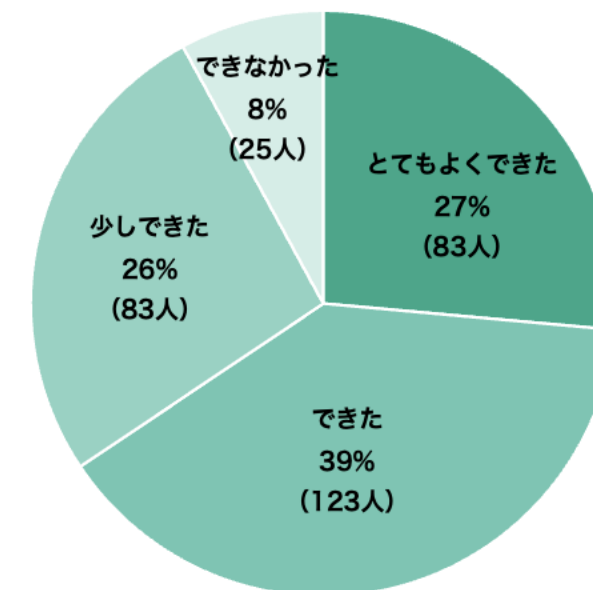
実施校19校のヒアリング結果

【生徒アンケート】
自分の得意なことや好きなことに
気づくことができましたか？



実施生徒314名のアンケート結果

【生徒アンケート】
自分の進路について考える
きっかけにすることができましたか？



実施生徒314名のアンケート結果

課題

- 先生方の事前研修の時間が充分に取れない
1時間程度の研修を受ければ問題なく進行できるプログラムだが、その時間も取れないケースがあり、クラスによって進行スタイルにばらつきが生じていた。
- 授業枠が充分に確保できない
事前に授業計画を先生と一緒に立てても、学校行事など急な予定で計画変更になることも多く、生徒の活動時間が充分に取れていない学校がいくつかあった。

解決策

- 生徒向けオリエン映像教材の充実化
生徒がワーク（探究活動）にどう取り組むのかを示すオリエン動画教材を増やすことで、先生から生徒への指示の負担を減らすとともに、生徒の主体性をさらに向上させる。
- 柔軟なプランニングができるサポート体制
学校ごとに作成する授業計画表をもとに、授業の初回と中間で先生方と打ち合わせできる体制と関係性づくりを強化する。

生徒のコメント

自分の中で少年法という法律についての理解を深められたとともに、現在自分が少年法に対してどのような考えを持っているのかを明確にすることができました。また、クラスメイトが書いた様々な分野での論文を読んだことで、自分の中の価値観を広げるきっかけとなりました。（中村高校3年生『論文ワークIntensive』）

他のチームを見て、自分たちも大事なことをもっと伝えることができたんじゃないかなと思いました。特に、分かりやすく熱を持って伝えていたチームのプレゼンは、言葉が刺さって来るような発表だったと思います。高校に入ってからプレゼンテーションを行うことが減ってしまったので貴重な体験だったと思いました。（金蘭会高校1年生『グローバルリサーチワーク』）

自分の過去を思い出す、とてもいい機会になりました。自分だけでなく、チームの人たちの過去も知ることができてよかったです。また、未来のことを考えるのはとても楽しいと感じました。取り組みを終えて、自分を振り返ることや理解することは大事だとわかりました。（福島県相馬市立磯部中学校3年生『自分史ワークIntensive』）

先生のコメント

教材のワークブックが教員にとっても生徒にとっても大変使いやすい、生徒たちもとても楽しく取り組んでいました。どのチームもそれぞれ高校3年生らしい映像づくりをしていて、学校の思い出づくりにもなっていました。（京都橘高校『ムービーワーク』）

思った以上に生徒たちの論文の仕上がりがよく、純粋に驚いたし、嬉しかったです。急遽担当になった探究コースの授業でしたが、ワークブック通りに進行したら問題なくできて、とても使いやすかったです。チームメイトとの対話から得た気づき・発見について感想を述べている生徒が多く、対話の時間の重要性に気づきました。（中村高校『論文ワークIntensive』）

ワークブックをしっかりと活用することで、生徒の様子を見守ることに徹することができ、新たな一面に気づくことができました。ワークブック通りに進めるだけで、授業の進行がとてもスムーズでした。（福島県相馬市立磯部中学校『自分史ワークIntensive』）

- 名称：株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
- 所在地：103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804
- 電話：03-6861-3553
- 設立日：2010年3月26日
- 資本金：2065 万円
- 代表者：目黒 淨華
- 事業内容：教育サービス及び研修プログラムコンテンツの企画、開発、研究、制作、販売、運営、コンサルティング業務、書籍の企画、制作、販売、コンサルティング 他
- ウェブサイト: twiceresearch.jp/（企業サイト） program.twiceplan.jp/（商品サイト）